

CaptionTube を使った字幕作成と授業デザイン： インタビュー動画を利用して

使用 CaptionTube の字幕制作と课堂设计：利用人物采访动画片

紅粉芳惠
BENIKO Yoshie

本文は2014年前半学期笔者在京都产业大学的《汉语讲读》课上进行的使用 CaptionTube 制作动画片字幕活动的报告。这项活动有三个目标：一是在字幕有字数限制的条件下，能否翻译出恰当的日语；二是能不能熟练操作 CaptionTube 这个软件；三是通过小组活动，让学生们齐心协力将翻译完成得更好。

由于完成的作品要在 YouTube 上公开，因此学生们都煞费苦心地去思考该如何翻译才能使观众更好地理解采访内容。因为与平时上课的内容完全不同，学生们都感到很新鲜，非常积极地参加活动。与此同时，本文也介绍了 CaptionTube 的操作方法。

キーワード：字幕作成、インタビュー動画、協同作業、CaptionTube

1. はじめに

これは2014年春学期に京都産業大学の「中国語講読」クラスで行ったインタビュー動画の字幕作成プロジェクトについての授業実践報告である。

最初に京都産業大学の外国語教育について紹介しておきたい。京都産業大学の英語以外の外国語科目は、「たのしく学ぶ××語A・B」（週2コマ、各1単位）と「××語エキスパートI・II」（週4コマ、各4単位）という2本立てで、学生は中国語、韓国朝鮮語、インドネシア語、ベトナム語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、スペイン語、イタリア語の9言語から選択できる。中国語履修者数は昨今の日中関係を反映して、減ってはいるものの、依然として一番多い。外国語の履修単位数は学部によって違うが、法学部を例にとると必修英語が8単位で、プラス英語で4単位かその他の外国語で4単位の12単位を修得しなければいけない。

1年次に履修した外国語に興味を持った学生に対して、それを更に伸ばしていくために、「外国語ステップアッププログラム」という制度がある。中国語の場合であれば、中心科目である中国語を14単位以上含んで、合計20単位以上を修得すれば「修了証明書」が発行されるという制度で、継続的に外国語を勉強すれば就職活動にも役立てることができるので、積極的にこのプログラムに登録するよう指導している。

京都産業大学は「ワンキャンパスの総合大学」ということを謳っており、ステップアッププ

プログラム内の科目は学部ミックス、学年ミックスの授業になっている。したがって外国語学部で中国語を専攻している者から、週4コマの「中国語エキスパート」でしっかり勉強した者、週2コマの「たのしく学ぶ中国語」で勉強した者と学生のレベル差はかなりあるが、更に中国語力をつけたい、中国語検定試験に合格したいといった具体的な目標を持った学生が履修している。今回の字幕作成プロジェクトを行った「中国語講読」クラスもステップアッププログラムに登録されている科目である。

2. インタビュー動画《采访中国人 Interview in China》について

今回、字幕作成に使った《采访中国人 Interview in China》というインタビュー動画は、筆者もメンバーの一員として活動している関西大学中国語教材研究会が2006年から継続して制作している Chinese Station という動画シリーズがあり、2013年夏に科研費¹⁾を使って北京で撮影した第4シリーズの一部である。この Chinese Station はこれまで Podcast や YouTube にアップし、中国語の補助教材として一般に提供してきた。第3シリーズまでは尺の短い会話スキットを中心に撮影してきたのだが、中級者以上が利用できる動画コンテンツも必要であるということで、第4シリーズでは役者をお願いした中国人に身近な話題（勉強、仕事、恋愛、結婚観など）についてインタビューをすることにした。インタビューは20代～50代の学部生、院生、教師、会社員、公務員、医者で、我々と同時代を生きるごく普通の中国人が、どのような考えを持って成長・発展・変化の著しい現在の中国で生活をしているのか、等身大の中国人を学習者に知ってもらおうという趣旨で企画したコンテンツである。

2014年5月に立ち上げた『中国語学習ジャーナル Chinese Station』²⁾というサイトの「動画学習」というカテゴリの中に、中国語字幕ありと字幕なしバージョンを10本アップしている。これらの動画はクリエイティブ・コモンズ・ライセンス（CCライセンス）を採用しているので、だれでも再配布やリミックスが可能となっているので、是非多くの方々に利用していただきたいと思う。

3. 字幕作成プロジェクトの動機とねらい

今回の字幕作成プロジェクトを実施した「中国語講読Ⅰ」クラスは、筆者が担当している科目の中では一番レベルが高く、履修者は毎年、中国語検定試験でいうと4級～3級レベルの学生が多い。テキストは現代中国のことを知ってもらいたいということでこの3年間は朝日出版社の「セレクト8 時事中国語」を使用している。普段の授業は2回の授業で1課を完成させ、3回目にその課に関する確認テストを実施している。中国語検定試験の2級、準1級を受験する学生もいるので、テキスト以外に単語や慣用語など試験対策になるようなものをプラスして、

CaptionTube を使った字幕作成と授業デザイン：インタビュー動画を利用して（紅粉）

これらに関しても小テストをしながら授業を進めている。

この科目を担当して3年目となり、授業がややマンネリ化しているのではないかと感じていた。ちょうど春休み期間中に2013年夏に撮影した《采访中国人》の編集作業をしていたので、授業の脱マンネリ化を図るために、学生に日本語字幕をつけさせて、完成作品をYouTube上にアップしてみようと思ったのがそもそもの動機である。

今回のプロジェクトは、①中国語の読解力はある程度持つてはいるものの、字数制限と視聴者に瞬時に見て理解してもらわないといけないという負荷のかかる字幕で、分かりやすい日本語を訳出することができるか、②CaptionTube という字幕作成ツールを使いこなせるか、③グループ活動という協同作業を通じて、より素晴らしい訳を完成させるという3点をねらいとした。

10本あるインタビュー動画の中で、学生と年齢が一番近い北京外国語大学3年生（インタビュー当時）の蔡航くんのインタビューに字幕をつけることにした。動画は大体8分弱なので、3グループに分けて協同作業を行うことにした。今年度春学期の履修者は、外国語学部中国語専攻の4年生7人と1年次に中国語エキスパートクラスで学んだ経済学部2年生1人であった。4年生が多かったため、就職活動で欠席する学生もおり、履修者があと1人、2人多ければ、もっとグループ活動が活性化したと思われる。履修学生の中国語レベルは表1の通りである。

表1. 学生の中国語レベル

前半グループ	中盤グループ	後半グループ
中国語学科4年生♂ 中検3級	中国語学科4年生♂ 中検3級	中国語学科4年生♂ 中検3級 北京科技大学1年留学
中国語学科4年生♀ 中検3級 蘇州大学1年留学	中国語学科4年生♀ 中検2級 北京科技大学1年留学	経済学部2年生♀ 1年次中国語エキスパートクラスを履修
中国語学科4年生♀ 中検3級 短期留学経験有り	中国語学科4年生♀ 中検3級 短期留学経験有り	

4. プロジェクトのスケジュール

普段の授業をやりながら、同時進行で春学期15回の授業内に字幕を完成させるというスケジュールを組んだ。初回の授業では、インタビュー動画を見せて、中国語スクリプトを配布し、各自で全体の内容をチェックしてくるよう指示をし、数週間の時間を与えた。4回目からグループ別に日本語訳の検討に入ったが、その際に字幕作成のポイント（表2）を配布した。これは映画字幕を作成する時のルールからピックアップしたもので、このルールに沿って日本語訳を修正していくように指示した。最終訳が確定した後、CaptionTube への字幕入力は課題と

表2. 字幕作成のポイント

1.	1秒4文字
2.	横字幕は14文字×2行以内
3.	縦字幕は11文字×2行以内
4.	句点の代わりに全角アケ、読点の代わりに半角アケ
5.	漢字、ひらがな、カタカナのバランスに気をつける
6.	体言止めは避ける

表3. 字幕作成プロジェクトのスケジュール表

第1回	動画を見せ、中国語スクリプトを配布し、各自で内容をチェック	第9回	全員で前半グループの訳を検討
		第10回	前半グループの最終訳完成
第2回		第11回	中盤グループの最終訳完成
第3回		第12回	後半グループの最終訳完成
第4回	グループ別に訳の検討		課題：各自で担当箇所の字幕を CaptionTube で入力
第5回	グループ別に訳の検討		
第6回	グループ別に訳の検討	第13回	
第7回	グループ別に訳の検討	第14回	
第8回	グループ別に訳の検討	第15回	試写会

して自宅や大学のパソコンルームでやるように指示し、2014年7月21日の最終授業時に完成作品を全員で見て、プロジェクトを無事終了することができた。スケジュールの詳細は表3の通りである。

5. 日本語訳の推敲過程

完成作品はYouTube上にアップするので、不特定多数の人の目に触れるため、なんとなく訳せているというのでは駄目なわけで、翻訳をしていく過程で学生たちは自分の日本語語彙の少なさをあらためて実感したようだった。日本語訳をする際には、辞書を見るだけでなく、中国語サイトやCCL³⁾での用例やコロケーションを参考にしながら訳していくように指示をした。各グループの進捗状況を把握するために、筆者自身も翻訳案を片手にグループ活動に参加し、適宜アドバイスを与えた。以下にいくつか日本語訳の推敲過程を紹介する。

① “紧靠着内蒙古自治区……”

「故郷を紹介してください」という質問に対する答えの部分で、最初は“紧靠”の訳を「隣り合っている」という和語を使っていたが、字数制限があるので、短く、簡潔にということで「隣接」に変更した。このように字数を喰う和語を漢語にするという字幕ならではのテクニックが

必要なことが分かったようだ。

② “你的家乡有什么美食？”

これはインタビューアの質問で、縦字幕の部分である。“美食”は答えている内容が故郷の料理についてだったので、訳語そのものの「美味しいもの」というよりは意識をして郷土料理のほうが良いという結論になった。

③ “因为我自我感觉自己经济能力不是很强。”

「どういう職業に就きたいか」という質問に対する答えで、この“経済能力”の訳にかなり手こずっていた。「金融関係」や「株の売買」などお金に関するマネージメント能力のことを言っているのではないかということで、全員で討論した結果、「経済関係の能力に長けていない」という日本語訳に落ち着いたが、まだ推敲の余地はあるように思う。

④ “我非常喜欢她，她也很喜欢我。”

「彼女」に関する質問の答えで、この中国語文を「相思相愛です。」と訳したが、これは非常に良い訳ができたと思う。

⑤ “一直想看看他们的文化环境是什么样的……”

この一文も大いに悩んだ箇所である。蔡航くんは中国が大好きな青年で、海外に行きたいとは思っておらず、もし行くように言われたら何を見たいかという質問に対する答えの部分である。この“文化環境”は中国語ではよく目にするコロケーションなのだが、日本語でそのまま文化環境としてもなにかピンとこず、訳するのが難しい。討論の結果、「彼らの文化や雰囲気などを見てみたい…」とほやかしたののだが、ここもまだ推敲の余地があるように思う⁴⁾。

⑥ “要是去野外探险的话，自己可能会比较危险。”

この文に関して、蔡航くんがイメージするところの“野外探險”が今ひとつ理解できないので、「へんびな場所に行く場合、一人じゃ危険ですからね。」と大胆に意識をすることにした。

日本語訳をより良いものにするために、まずは個人で訳し、次にグループ内で訳の突き合わせをし、さらに全員で討論して最終訳を完成させるという3ステップを踏んだが、グループ内で適訳ができなかった箇所は全体で討論することによって、「この訳のほうが良い」、「いやこれのほうがもっと良い」と学生一人ひとりがいろいろな訳を出し合って、最終訳は全員が納得のいく形になったと思う。

以下に今回作成した日本語字幕の全文を日中対訳形式であげておく。

Q：你叫什么名字？

A：我叫蔡航。

Q：你是哪里人？

A：我是吉林省白城市人。

Q：お名前は？

A：蔡航です。

Q：出身は？

A：吉林省白城市です。

Q：可以介绍一下你的家乡吗？

A：嗯，我的家乡位于吉林省的西部，紧靠着内蒙古自治区，从我们家开车一个小时就可以到达内蒙。

白城位于科尔沁草原，它拥有“鹤乡”的美誉。

所谓的“鹤乡”就是……在中国丹顶鹤象征着吉祥，有很多的丹顶鹤生活在我们那边的湿地。

嗯，所以就把我们那里叫做“鹤乡”。

据说，在很多很多很多年前，白城是一片海洋。但后来由于地壳变迁，那里就变成了一片陆地。所以，我们家那边又叫做八百里旱海。

白城，顾名思义就是白色的城市的意思。在蒙古语叫做“查干浩特”，“查干”是白色的意思，“浩特”就是城市的意思，意思翻过来就是白色的城市。

Q：你的家乡有什么美食吗？

A：美食？可能在我们家，在东北吧，东北菜可能算是一种美食。

其中，我比较喜欢吃，叫“锅包肉”。

是用，材料是用猪肉，上面裹着一层佐料，但是具体……因为我也不会做饭，我也不知道它是怎么做的。

嗯，还有，在中国很有名的“杀猪菜”。

为什么叫“杀猪菜”呢？

因为在，即便是在现在，在东北的农村每家养头猪都很不容易。

当这一家杀了猪的时候，就会邀请左邻右舍的邻居，一起到家里来，请他们吃一顿饭。

这个饭通常就是由各种猪的各种部位组成，例如说猪肉啊，可能会有猪血、猪肚

Q：故郷を紹介して下さい。

A：故郷は吉林省西部にあり、内モンゴルと隣接していて、家から車で1時間で行けます。

白城市はホルチン草原にあり、“鶴の郷”という美しい別名があります。

“鶴の郷”とは……中国では丹頂鶴は幸せの象徴で、多くの丹頂鶴が湿地に生息しています。

なので“鶴の郷”と呼ばれています。

昔むかし、その昔白城市は一面の海だったそうで、しかし地殻変動によって陸地になりました。なので「八百里砂漠」とも呼ばれています。

白城とは名前の通り白い町という意味です。モンゴル語で“查干浩特”と言い“查干”は白で“浩特”は町なので白い町という意味です。

Q：郷土料理は？

A：美味しいもの？東北料理は美味しいですよ。

中でも“鍋包肉”が好きです。

材料は豚肉を使い、調味料でからめます。でも僕は料理ができないので、どう作るか分かりません。

それから中国では“殺猪菜”が有名です。なぜ“殺猪菜”というのか？

それは今でも東北の農村ではどの家もが豚を飼うのは大変です。

ある家が豚を殺したら、近所の人を招いてご馳走します。

この料理は普通、豚の各部位を使ったたとえば肉や血や内臓もあります。そして必ず酸菜を入れて一緒に煮込んだものを

之类的，还有一定要酸菜，炖在一起就叫做“杀猪菜”。

Q：你现在是学生吗？

A：我现在是学生。我就读于北京外国语大学中国语言文学学院，马上开学就大四了。

Q：你大四以后是想工作还是考研究生？

A：我现在是准备工作，因为我感觉读研很累。

Q：那你想做什么工作？

A：我可能会去……我考虑过考公务员，或者是去一些企业。

Q：你为什么想考公务员？

A：因为我想为我的国家做一番贡献。

Q：那企业的话，你比较喜欢什么样的企业？

A：什么样的企业？嗯……我可能喜欢一些传媒类的企业吧。

Q：是因为你自己的喜好，还是你的特长？

A：是因为我自己的喜好，因为我自己感觉自己经济能力不是很强。

Q：那你现在即将是大四的学生，可以介绍一下你一天的校园生活吗？

A：你是指什么时候的生活？

Q：就是除了学习，还有别的活动吗？

A：因为我还没有到大四呢，所以对大四的生活还没有了解，但是我可以畅想一下。

我感觉大四生活，因为大四的课不是很多，所以我感觉大四应该用更多的时间进行社会实践，为自己以后的工作做好准备。

Q：你现在有女朋友吗？

A：这么敏感。有。

Q：她是什么样的人？

A：她是女人。她是我的学妹，她比我小了一个年级，她比我小两岁，她长得很可爱。我非常喜欢她，她也很喜欢我。

“杀猪菜”といいます。

Q：今は学生ですか？

A：はい、北京外国語大学中国語文学学院の学生で、もうすぐ4年生になります。

Q：就職しますか？大学院を受けますか？

A：今は働くつもりです、大学院で勉強するのは大変なので。

Q：どんな仕事をしたいですか？

A：公務員を受けるか、企業に行きます。

Q：なぜ公務員に？

A：国に貢献したいからです。

Q：どんな企業がいいですか？

A：どんな企業か？メディア関係かな。

Q：それは興味があるから？得意だから？

A：興味があるし、経済関係の能力には長けてないからです。

Q：もうすぐ4年生ですが、一日の生活を教えてください。

A：いつのこと？

Q：勉強以外で何かしていますか？

A：まだ4年生になってないからどうなるかわからないですが考えてみますね。

僕のイメージでは授業も多くないだろうし、残りの時間を社会勉強に使って、将来の仕事のために準備をします。

Q：彼女はいますか？

A：また微妙な事を…います。

Q：どんな人？

A：女性です。彼女は後輩で、学年は一つ下ですが、2歳年下でとっても可愛いです。相思相愛なんです。

Q：怎么认识的？

A：怎么认识的？我们以前就有一点儿了解，然后后来在有一次通过期末考试的时候我们相识，近一步地了解了，后来我们经常联系、经常联系，后来感觉不错，就在一起了。

Q：那她以后，毕业以后，是想要直接工作还是考研究生？

A：她……她自己说她想考研。

Q：所以你们一个是一个研究生，一个参加工作，对吗？

A：嗯。

Q：那考虑什么时候结婚吗？

A：我想至少也得在我工作稳定之后吧。

Q：你工作稳定大概是需要多长时间，你觉得？

A：五年之内。

Q：你觉得她会同意吗，五年？需要她等五年的时间。

A：如果没有什么特殊情况，应该会同意的。

Q：嗯，是这样，就是如果她一定要坚持毕业之后就结婚，结婚和你的工作发生矛盾的情况下，你怎么选择？

A：这个得看有多矛盾了。如果冲突到了事业，以后连饭都吃不上了的话，我可能会考虑一下适当地推迟婚姻。

因为我想两个人在一起，至少要有一个人能够抚养这个家庭。

我希望自己首先能承担起那份男人的责任。

Q：你去过哪个国家吗？你去过国外吗？

A：没有。

Q：你想去哪个国家吗？

A：我感觉中国挺好的。如果非要我去一个国

Q：知り合ったきっかけは？

A：きっかけですか？前から少しは知っていて、その後、期末試験の時に仲良くなりました。そして距離がぐっと縮まって、気が合うので付き合うようになりました。

Q：彼女の卒業後について聞いていますか？

A：えー大学院と言ってたかな。

Q：では彼女は院生で、君は社会人ですね？

A：そうです。

Q：結婚は考えているの？

A：仕事が落ち着いてからですね。

Q：どのくらいで落ち着きそう？

A：5年以内には。

Q：彼女は5年待ってくれるの？

A：特に問題がなければ大丈夫だと思います。

Q：卒業後すぐ結婚と言われたら？

A：それは困りますね。仕事と両立できなくて生活に困るようならちょっと考えて結婚を遅らせることを考えるかな。

だって一緒になれば、どちらかが家を支えないといけないから。

まずは自分が責任を全うしたいです、これは男の責任ですから。

Q：海外に行ったことは？

A：ないです。

Q：どこに行ってみたい？

A：僕は中国がいいです。もしどこかに行け

家の話，我想去说英语的国家。

因为我学了那么多年英语，一直想看看他们的文化环境是什么样的，也想在那个环境中用一用我学过的语言。

Q：可是在中国也可以用英语呀。

A：但是中国毕竟不是英语的发祥地，相对语境来讲的话，可能不如本地那么好。

Q：除了语言方面的关系以外，别的方面有没有什么吸引你的地方，英语国家的？

A：可能是……因为我这个人比较喜欢体验新鲜的文化，我去如果真的让我去的话，我也仅仅去体验一下文化而已。至于其他的，没有什么吸引我的地方。

Q：美丽的风景？

A：美丽的风景中国也有很多。

Q：那你平时在中国旅游吗？

A：我也会去旅游。

Q：你去过哪些地方呢？

A：我去过，我想一想啊，我去过长春、秦皇岛—在北京也进行过旅游—天津、江苏，主要还是偏东部地区吧。
我一直想有个机会去西藏和新疆，去旅游一下，去感受一下当地的风土民情。

Q：那你旅游的时候是会选择跟团，还是经常自助游呢？

A：我会选择自助游，因为跟团很没有自由，而且会有一些黑导游强迫你购物。
自己旅游会更有自由，你可以自己设定一些路线，你可以选择住处，吃什么，什么时候走，这都，这都是很自由的。
如果跟了团的话，你必须服从团的命令，那样会打消你的旅游的乐趣。

と言われたら英語圏の国がいいですね。

長年英語を勉強してきたので、どんな文化や雰囲気かずっと見たかったのと、そこで学んだ英語を使ってみたいと思っています。

Q：中国でも英語は使えますが……

A：でも中国は結局英語圏ではないし、言語環境的には本場にはかないません。

Q：言語以外では、何に魅力を感じますか？

A：新しい文化を体験するのがわりと好きなので、もし行けと言われたら文化だけを体験したいと思います。他には何も魅力を感じません。

Q：美しい景色は？

A：中国にも綺麗な景色はたくさんあります。

Q：国内旅行はしますか？

A：しますよ。

Q：どこに行きましたか？

A：えーっと、ちょっと待ってください
長春、秦皇岛…北京でも旅行したことがあるし、天津、江蘇、主に東部に行ったことがあります。機会があればチベットと新疆に行きたいです。旅行してその土地の風土を感じてみたいです。

Q：ツアーに参加しますか？自分で手配しますか？

A：自分で手配します。ツアーは自由がないし、モノを買わされるからです。
自分で手配したら自由だし、ルートを決められるし、宿泊、食事、時間が自由です。もしツアーで行くなら、ガイドの指示を聞かないといけないし、楽しみがなくなってしまいます。

Q：你更喜欢一个人去，还是跟朋友去？

A：我比较倾向和朋友一起去，因为自己去的话，可能会有一些突然事件，自己可能会处理不了。

例如说，假如说，要是去野外探险的话，自己可能会比较危险。

Q：如果你中了大奖的话，你想做什么？

A：如果我真的有幸中了大奖，我想先拿出一部分捐给贫困的地区，给那些孩子上学。

然后自己拿出了一部分给父母，让他们自己去开销。

然后在给我自己留一部分，用做以后的买房，或者是结婚。

Q：一人で行きますか？友達と行きますか？

A：友達と行くほうがいいです。一人だとトラブルに遭った時、対処しきれないからです。

へんぴな場所に行く場合、一人じゃ危険ですからね。

Q：宝くじに当たったらどうしますか？

A：幸運にも宝くじに当たったら、一部を貧困地域に寄付して、子供を学校に行かせてあげたいです。

そして一部は両親にあげて、好きなように使ってもらいたいです。

残りは自分用に貯金して、将来家の購入や結婚に使います。

尚、完成作品は下記の URL からご覧いただきたい。

<http://www.ch-station.org/interview-in-china-cai-hang/>

6. 活動を終えての学生の感想

以下が字幕作成プロジェクトを終えての学生の感想である。

- 直訳するのではなく、できるだけ短く、まとめるところが難しかったです。字幕を入れるタイミングも難しかったです。
- 字幕は字数制限があるので、ただ訳すだけではなく、限られた字数でどうやって表現するかを考えるのがとても難しいなと思いました。
- 就職活動で出席回数が少なく、このプロジェクトの前半部分しか参加できなかったのが悔しかったです。しかし、前半だけでしたが、中国人の考え方を知れて良い経験になりました。
- 中国語の文章を訳すこと自体は、それほど難しくなかったのですが、字幕という限られた字数の中で、適切な日本語を考えるのが大変でした。中国語の力と同時に日本語の力も必要だと感じました。
- 今回、字幕を初めて作ったのですが、字幕原稿の書き方や字数制限、改行位置、バランスを考えながら作成することが、思っていた以上に難しく感じました。
- ただ直訳するだけでは見る人に文の内容が上手く伝わらないので、どうやって分かりやすく

CaptionTube を使った字幕作成と授業デザイン：インタビュー動画を利用して（紅粉）

伝えるかを工夫するのが難しいと感じました。

- 単なる訳ではなく、字幕用に訳を書き下ろすので、それような工夫が必要で大変だと思いました。文を短くしたり、句読点の調節が特に難しく感じました。しかし、グループで話し合っ
て訳を決めたりする過程で連帯感が生まれ、なおかつ人の意見も聞けるので良い経験が
できたと思います。字幕作り自体も初めて挑戦したことなので、新鮮で楽しく感じました。

7. CaptionTube の使い方

以下に今回使用した CaptionTube の使い方について簡単に紹介しておく。

映像編集をする代表的なソフトとしては、Adobe Premiere Pro があるが、今回の活動では簡易字幕作成ツールの CaptionTube を使用した。YouTube が Google の傘下に入ったので、Google の ID とパスワードがあれば、CaptionTube を使うことができる。筆者は今回のこの活動用に新たに ID とパスワードを作成した。学生にはこの ID とパスワードを教えて、各自で分
担箇所を入力するように指示をした。複数の場所から一つの ID にアクセスすることになるので、何か不具合が発生するのではないかと心配したが、特に問題なく入力作業はできたようである。

CaptionTube は自分が YouTube 上にアップした動画だけではなく、他人がアップした動画を取り込んで字幕を作成することも可能である⁵⁾。

図 1 は CaptionTube のログイン画面である。



図 1. CaptionTube のログイン画面

他人がアップした動画に対して字幕を作成する場合は、図 2 の右側にある Specific Video をクリックし、YouTube の URL をコピー＆ペーストする。URL の先頭が https となっている場合は、最後の S を取ってコピー＆ペーストすればインポートできる。



図2. CaptionTube マイ動画画面

図3が、今回字幕作成をした動画のタイムライン表示である⁶⁾。
 字幕入力方法は、動画を再生しながら、字幕の開始ポイントでストップして、あらかじめ word で作成した訳を字幕テキストにコピー&ペーストするか、べた打ちをして、「字幕を追加する」をクリックする。字幕表示時間のデフォルトは2秒に設定されているので、動画を再生し、字幕の終了ポイントでストップして、『時間』から『表示開始』を引き算して、『表示時間』を変更する。学生の感想にもあったが、慣れるまで入力のタイミングをつかむのがやや難しいかもしれない。

映像編集用のソフトである Adobe Premiere Pro であれば引き算をしなくても、タイムライン上で字幕の表示時間を簡単に調整できるので、入力は大変やりやすく、音声の開始と字幕の



図3. CaptionTube タイムライン表示

CaptionTube を使った字幕作成と授業デザイン：インタビュー動画を利用して（紅粉）

開始がぴったりと合うが、CaptionTube は簡易ツールなのでタイムラグが出るのは致し方ないかも知れない。

入力が完了したら、タイムライン画面にある Publish をクリックすると、図4の画面になる。Publish on YouTube になっているかを確認して、下にある Publish をクリックする。動画の長さにもよるが、30分ほどで YouTube 上にアップされる。一旦作成した字幕はセーブされているので、YouTube 上にアップされた動画を確認して、修正が必要な箇所がある場合は、随時再編集することができる。再編集をする場合は、図5のリスト表示画面を使うほうがやりやすいかもしれない。



図4. Caption Tube Publish画面



図5. Caption Tube リスト表示画面



図6. YouTube画面

図6のYouTube画面の下部にある字幕（キャプション）のところで、字幕のオン・オフの切り替えができ、オプションで、フォントの色、サイズ、背景色などの細かい設定ができるようになっている。

8. おわりに

普段の授業では、中国語文を細かく分析しながら訳していき、最終的にはより自然で、読みやすい日本語訳にしたものを課題として提出させているが、今学期の履修学生の日本語レベルは相対的に高いほうだと思う。しかし今回のプロジェクトは、一定時間内に読み切れるように日本語を圧縮しなければいけない字幕作成であり、完成作品はYouTube上で公開するため、視聴者にどうやって分かりやすくインタビュー内容を伝えるかの工夫が必要であることを全員が感じたようである。学生の感想から今回のプロジェクトの3つのねらいは十分達成できたと思う。

教え方、学び方の転換期にある現在、原文講読のクラスは、従来通りの訳読式の授業では、学生の興味や積極性を引き出すことはかなり難しいと思われる。授業にICTを取り入れると言うと、ややハードルが高いように感じるかもしれないが、今回のように学生の活動の成果物をYouTube上で公開することは、学生のタスクに対する取り組みへの興味や積極性を引き出すことが可能であり、実際の教育現場から行える教育×テクノロジー（Education×Technology）= EdTech（エドテック）⁷⁾ではないかと考える。今後、デジタルキッズ世代を教えていかなければならない我々としては、ちょっとしたICTの利用が授業の活性化に繋がることを考えてみる必要があるのではないだろうか。

注

- 1) 基盤研究 (C)、課題番号25370665、「中国語教育におけるワンコンテンツ・マルチユースに基づく実践的教材共有のモデル化」研究代表者：紅粉芳恵（京都産業大学）、研究分担者：内田慶市（関西大学）、沈国威（関西大学）、奥村佳代子（関西大学）、氷野善寛（関西大学）。
- 2) 『中国語学習ジャーナル Chinese Station』<http://www.ch-station.org>
2013年3月にアルクが出版していた『中国語ジャーナル』が休刊となり、良質な中国語学習に関する情報がなくなったため、2014年5月に立ち上げた中国語学習サイト。幅広い視点から中国、中国語に関する様々な情報を発信している。制作・運営は氷野善寛（関西大学アジア文化研究センター）、紅粉芳恵（京都産業大学）。
- 3) CCLは「北京大学中国語学研究中心（Center for Chinese Linguistics PKU）」が運営している現代中国語と古典中国語からなる中国語では最大級のコーパス。
- 4) 2014年7月26日に関西大学以文館4階のセミナースペースで開催した、外国語ワークショップ「ブチITを利用した外国語教育の実践」【主催：「中国語教育におけるワンコンテンツ・マルチユースに基づく実践的教材共有のモデル化」（科研費・基盤研究 (C)・課題番号：25370665）、共催：「EPUB（電子書籍）による音声入り外国語教材の開発と検証」（科研費・基盤研究 (C)・課題番号：25370642）、「中国語教育におけるレアリアの効果的利用」（科研費・基盤研究 (C)・課題番号：25370639）、「中国語教育におけるビッグデータ構築の基礎研究」（関西大学若手研究者育成経費）】で今回の字幕作成プロジェクトについて「YouTubeを使った字幕作成と授業デザイン：インタビュー動画の利用」というテーマで報告をおこなった。後日ワークショップの参加者からこの“文化環境”は「文化背景」と訳すほうが良いのではないかというご指摘を頂戴した。
- 5) CaptionTube の使い方については、以下も参照いただきたい。
「CaptionTube の使い方」YouTube にアップした動画に英語字幕をつけてみた <http://www.kissmylife.net/archives/1407>
- 6) CaptionTube では縦字幕を入力できないので、学生が日本語訳をしたインタビューアの質問は筆者が Adobe Premiere Pro で入力し、縦字幕のみが入った動画をまず YouTube にアップし、その動画にインタビューアの回答を入力していくようにした。
- 7) EdTech とは、「デジタルテクノロジーを活用し、教育という仕組み、産業（ビジネスモデル）、学習スタイル、コンテンツなどにおいてイノベーションを起こすムーブメント」である。 <http://knowledgecommons.net/2014/08/edtechfuture/>

